

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	都市整備部道路環境課		■担当係	総務係
■評価事業名称	道路愛護会連合会運営事務			
■事業開始年度	平成3年度			
■評価事業コード	070100 - 111	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり		
	■基本施策	01 快適な居住環境の形成		
	■施策	01 快適な住環境の整備		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	道路愛護思想高揚、道路美化のため。道路愛護思想の高揚及び道路美化作業の支援			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	道路愛護会連合会運営事務	黒西・東地区の一部を除く交流センター単位	会議等2回	会議等2回

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費	1,056	1,041	1,033	1,034	
人件費	1,415	976	769	1,230	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,471	2,017	1,802	2,264	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	活動参加延人数	年間29,928人の活動実績	年間30,308人の活動実績	年間29,923人の活動実績	年間28,008人の活動実績	目標の指数に対する、参加延人数の割合

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

毎年春、秋及び8月の道路愛護月間などに、各地区ごとに道路の保全整備作業を実施している。除草、側溝清掃、街路灯点検、道路脇の花壇整備など地域で活動してもらっている。

### 問題点・課題等

参加者の割に予算が少ない。均等割と実績割で報奨金を分けているが、1人当たり35円程度では、全く足りない。刈払い機の燃料代にもならない状況。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

北上市としてすべての市道に関する維持保全を行うことはできず、市民に協力していただく必要があり、廃止の方向はない。除草等の委託予算を大幅に増額すれば委託等が可能であるが、負担が増大する。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了